

各 位



〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-3-12

株式会社PALTEK

代表取締役社長 高橋 忠仁

(株)PALTEK、福岡スマートハウス コンソーシアムに参画 ～スマートハウス実証実験で無線ネットワークアプリケーションを構築～

株式会社PALTEK(本社:横浜市港北区、代表取締役社長:高橋 忠仁、以下PALTEK)は、株式会社スマートエナジー研究所(本社:静岡県駿東郡、代表取締役社長:中村 創一郎)、dSPACE Japan株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:有馬 仁志)および株式会社アバール長崎(本社:長崎県諫早市、代表取締役社長:川浪 義光)等により設立された福岡スマートハウスコンソーシアムに参画し、福岡市が提供するレンガ住宅(福岡市東区香椎照葉四丁目アイランドシティ中央公園内)で行われているスマートハウス実証実験プロジェクトに参画すると発表した。

福岡スマートハウスコンソーシアムは、スマートエナジー研究所CTO ファウンダーである中村 良道氏が発起人として代表を務め、家庭内のエネルギー利用における発電、蓄電、制御技術に関連する企業群と、電源用シミュレータの開発、研究を行う崇城大学 エネルギーエレクトロニクス研究所が、家庭内での最適なエネルギー制御の研究とそれぞれの実証技術の開発を目的として自主的に集結、開始した団体である。

この実証実験プロジェクトでは、自然界の法則である植物細胞に注目し、エネルギーを創る、蓄える、賢く使うといった仕組みや、生物の自律的なエネルギーの制御や振る舞いに学びながらエネルギーのシステムの自律的な制御システムを研究、設計、検証実施する。具体的には、家庭内のエネルギーの制御のためにはDC/DCコンバータや、DC/ACインバータなどの電力変換機器が自律的に制御を行い、システム全体の安全制御を目指す。

PALTEKは、通信機器の設計開発支援など通信機器分野において数多くの実績を有しており、今回のプロジェクトにおいては、各種機器の制御のために用いられる無線ネットワークのアプリケーション構築について担当する。

なお、福岡スマートハウスコンソーシアムの実証実験プロジェクトは、2010年9月頃から実証実験を開始する。本プロジェクトの活動は2011年3月まで行われ、2010年10月中旬と2011年3月初旬に中間報告会を行う予定である。ただし、新たな技術的課題等が見つかった場合には、実証実験の期間を1年間延長する。

● 福岡スマートハウスコンソーシアムの概要

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電源制御に関する技術革新によるクリーンエネルギー源の活用 ・ 低炭素社会構築に向けた道筋の提示と情報発信
事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ CO₂削減や省エネルギーを図ることを目的とした、実用的な知見の獲得 ・ 家庭内の電力の見える化、電力供給制御、家電シミュレーションなどの実証実験 ・ 広範囲でエネルギーを利用しあうスマートグリッドに関する検討
参加企業・団体 (順不同)	株式会社スマートエナジー研究所、崇城大学 エネルギーエレクトロニクス研究所、dSPACE Japan 株式会社、株式会社アバール長崎、ゼファー株式会社、日本テキサス・インスツルメンツ株式会社、ワイヤレスブルーネットワークス、株式会社ベイサン、株式会社ホンダソルテック、九州大学 大学院システム情報科学研究所 庄山研究室、財団法人九州先端科学技術研究所、特定非営利活動法人九州組込みソフトウェアコンソーシアム、株式会社正興電機製作所、株式会社PALTEK

株式会社スマートエナジー研究所について:

スマートエナジー研究所は、「持続可能な低炭素社会の実現」へ向けたスマートグリッドの「モデル作り」と「普及活動」を行っている。

スマートハウス実証実験プロジェクトの発起人で、エネルギーの本質的な制御のコンセプトを取りまとめる。自然エネルギーシステムに特徴的な、ダイナミックな振る舞いに対する研究とスマートハウス全体のコンサルティングを行う。CTO ファウンダーの中村 良道氏が、福岡スマートハウスコンソーシアムの代表を務める。スマートエナジー研究所に関する詳細は、<http://www.smartenergy.co.jp/> をご覧下さい。

dSPACE Japan株式会社について:

dSPACE Japanは、dSPACE GmbH(ドイツ)のアジアにおける子会社として2006年に設立された。dSPACEはECUおよびメカトロニクスシステムの開発用ツールの世界的メーカーおよび販売会社であり、dSPACE製システムを使うことにより、コントローラーや電子制御装置(ECU)のメーカーは、開発時間とコストを大幅に削減し、生産性をシステムティックに向上させることができる。パーダーボルンの本社、ミュンヘンおよびシュトゥットガルトのプロジェクトセンターのほか、アメリカ、フランス、イギリス、日本、中国など世界中に800人を越える従業員がおり、東京本社には40人のスタッフがテクニカルサポート、お客様個別のニーズに合わせたコンサルティング、総合的なトレーニングなど、お客様への最適なサービスを保証している。

実証実験プロジェクトにおいては、自動車で培った制御システムツール技術をスマートエネルギー分野へ導入し、エネルギーシステムの瞬時の流れを高速にかつリアルタイムで見える化しながら開発できるツールを提供する。エネルギー装置の開発の道具として、また、対象となる装置(エネルギー源など)のHILシミュレーションを行う。福岡スマートハウスコンソーシアムの副代表および事務局を務める。

dSPACE Japanに関する詳細は、<http://www.dspace.com/ww/ja/jap/home.cfm> をご覧下さい。

株式会社アバール長崎について:

アバール長崎は、1987年に株式会社アバールコーポレーション(現株式会社アバールデータ)の長崎事業所が分離独立し、設立され、主にCTI関連機器、半導体製造装置、画像処理機器、計測制御機器、通信関連機器、カスタム設計FAコンピュータ等の研究開発・設計・製造・販売を行っている。

実証実験プロジェクトにおいては、スマートエネルギーのシステムを構成するために必要となるインテリジェントな電源装置の供給を行う。双方向DC/DCコンバータやDC/ACインバータなどの先進的なエネルギー制御の装置を開発、機器の提供と実験を行う。福岡スマートハウスコンソーシアムの副代表を務める。

アバール長崎に関する詳細は、<http://www.avalngsk.co.jp/> をご覧下さい。

株式会社PALTEKについて:

PALTEKは、1982年の創業以来、日本のエレクトロニクスメーカーに対して半導体・設計ソフトの販売、受託設計サービスを提供しており、お客様の製品開発のパートナーとして仕様検討から試作開発、量産までサポートしている。特に通信分野では無線・有線通信インフラから端末までの数多くの実績を有しており、この強みを活かし、スマートグリッド分野へのソリューションを強化している。PALTEKは、「多様な存在との共生」という企業理念に基づき、最適なハードウェアおよびソフトウェアのソリューションを提供することで、お客様の発展に貢献していく。

PALTEKに関する詳細は、<http://www.paltek.co.jp/> をご覧下さい。

■この件に関してのお問い合わせは下記へお願いします。

1: ニュースリリースに関してのお問い合わせ

株式会社PALTEK

担当者 : 広報担当 柴崎 由記

メールアドレス : pr@paltek.co.jp

住所 : 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-3-12

新横浜スクエアビル 6F

電話 : 045-477-2016

FAX : 045-477-2012

2: 本件に関するお問い合わせ

株式会社PALTEK

担当者 : スマートグリッド推進部

メールアドレス : info_pal@paltek.co.jp

住所 : 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-3-12
新横浜スクエアビル 6F

電話 : 045-477-2005

FAX : 045-477-2012